平成29年度 まちの取り組みとお金の使い道

町民の皆さんにとって、
より住みやすい、快適なまちづくりのため、
29年度の取り組みとお金の使い道を計画しました。
今回は、町が目指す5つのまちづくりに沿って紹介します。

平成 29 年度、まちのお金の使い道、一般会計当初予算は

97 億 1,209 万円（前年比 2.0% 減）

※グラフ中１万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。

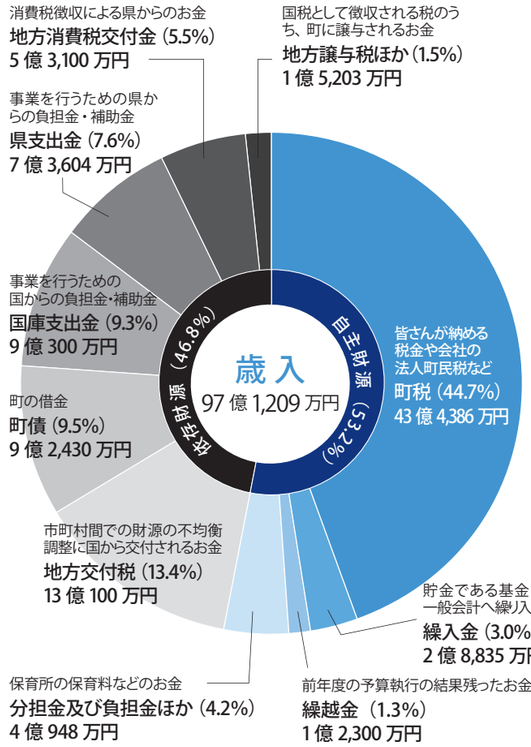
入るお金【歳 入】

自主財源は町が自主的に収入できるお金、依存財源は国や県から交付されるお金や借金です。自主財源が多いほど町の運営は安定し、独自性を保てます。

本年度は自主財源の金額が前年度より増加したものの、今後も大幅な増加は見込めず、厳しい財政運営です。

▶町税　町民税と固定資産税の一般家屋の建築に伴う「家屋分」が増収し、わずかに改善

▶その他　国体運営費や東レへの奨励金による繰出金などの財源不足に対応するため、財政調整基金から２億 7,000 万円繰り入れ



平成 29 年度予算規模

（単位：千円、%）

	29 年度	28 年度	増減率
一般会計 （町の運営の基本的な経費を一つにまとめた会計）	9,712,099	9,912,241	△ 2.0
国民健康保険特別会計 （国民健康保険の保険給付などを取り扱う会計）	3,985,657	3,961,154	0.6
後期高齢者医療特別会計 （後期高齢者医療の保険給付などを取り扱う会計）	436,045	419,433	4.0
介護保険特別会計 （介護予防や介護に関するサービスを取り扱う会計）	2,566,010	2,671,331	△ 3.9
公共下水道事業特別会計 （下水管や処理施設の整備費用を取り扱う会計）	645,197	697,126	△ 7.4
特別会計　合計	7,632,909	7,749,044	△ 1.5
水道事業会計（企業会計） （安全でおいしい水を供給するための費用を取り扱う会計）	839,071	787,458	6.6
総　　額	18,184,079	18,448,743	△ 1.4

point

◉皆さんに知ってほしいこと

▶町には、まちをよりよくするため、29 年度に取り組むこと、町の進むべき方向を決めています。（町政方針）▶そのためのお金のやりくりも計画済みです。（当初予算）▶では、どうして決まっていることをお知らせするのでしょう。▶家庭で考えてみましょう。家族旅行のために節約することを、お母さんだけが計画して行動するよりも、お父さんも子どもも理解して一緒に行動する方が、節約も上手くいくし、実現した旅行もずっと楽しいですよね。▶つまり、町の目指すものも、町民みんなで共通認識を持って、一緒に行動する方が上手くいくのです。▶まちの主役は皆さんです。「みんなで一緒に」知って、行動しましょう。

使うお金【歳 出】

up

民生費 2 億 6,174 万円

子ども医療費助成対象者を中学生の外来受診まで拡大するための事業費のほか、松前・宗意原統合保育所新築工事などにより増額

up

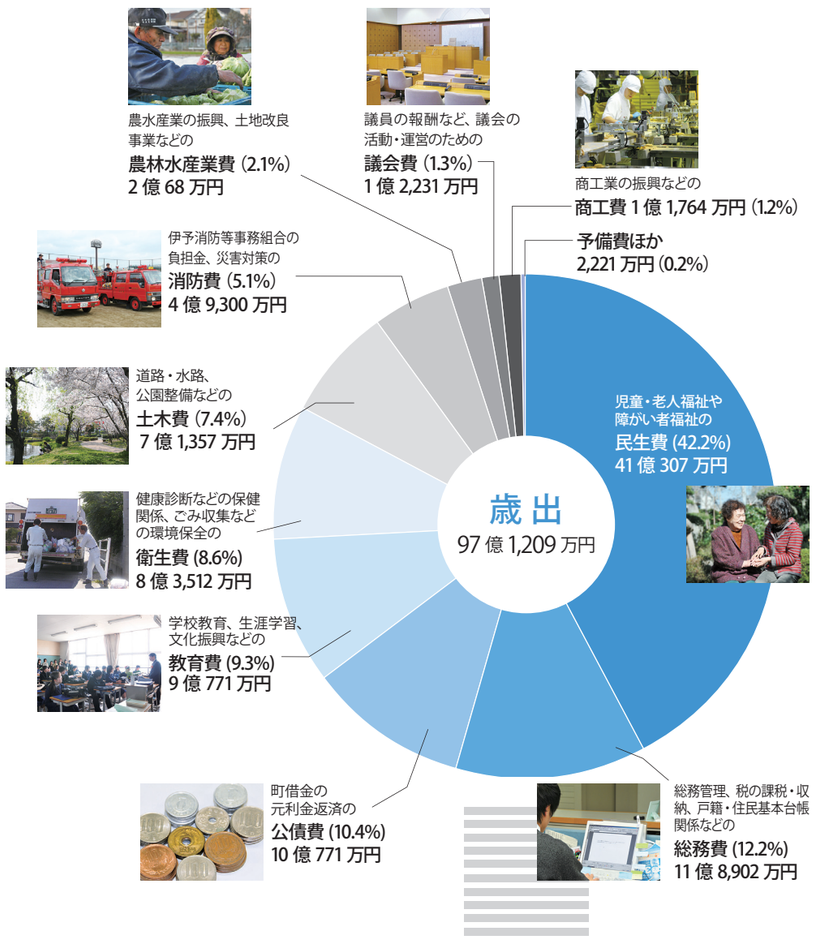
商工費 6,078 万円

地域産業の振興と雇用機会の増大を図るための工場等設置奨励金の増加などにより増額

down

土木費 2 億 7,794 万円

幹線町道整備事業の減少のため減額



一般会計の当初予算

１人当たりに換算すると…

（平成 29 年 2 月 28 日現在の人口 30,826 人）

※グラフ中１万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。

1 人あたり 315,055 円（4,934 円 down）

民生費
133,104 円
（前年比　9,095 円）

総務費
38,571 円
（前年比 △ 1,874 円）

公債費
32,690 円
（前年比 △ 848 円）

教育費
29,446 円
（前年比　314 円）

衛生費
27,091 円
（前年比 378 円）

土木費
23,148 円
（前年比 △ 8,860 円）

消防費
15,992 円
（前年比△ 2,270 円）

農林水産業費
6,510 円
（前年比 △ 2,945 円）

議会費
3,967 円
（前年比　58 円）

商工費
3,816 円
（前年比　1,981 円）

予備費ほか
720 円
（前年比　37 円）

New 子育てワンストップサービスの整備

子育て

子育てワンストップサービス事業　47万円

妊娠、出産、育児などにかかる負担を軽減するため、申請手続きをインターネットによるオンラインで一括して行うことができるよう整備します。

▶手続きはマイナンバーカードを利用して行います。

New 各小中学校の伝統、校風や地域性を生かした学校づくり

学校教育

特色ある学校づくり　180万円

各学校が創意ある教育活動（野菜作り、優れた技術を持つ匠の技に挑戦、おしゃれなまちづくりの提案など）を行い、特色ある学校づくりを進めます。

母子健康相談で絵本を配布「ブックスタート」開始

子育て

母子健康相談事業　18万円

母子健康相談のうち、にこにこ４カ月相談で絵本を配布し、読み聞かせによる親子のふれあいのきっかけをつくる「ブックスタート」を始めます。

New 子育てサロン支援

子育て

子育てサロン支援事業　15万円

町内で子育てサロンを開催している団体（筒井、徳丸、中川原地区の子育てサロン）へ支援を行います（松前町社会福祉協議会に委託して実施）。

▶子育てサロンは、遊び場の提供や親の情報交換など育児交流の場です。詳しくは、福祉課児童福祉係（☎985-4114）まで。

New 愛顔（えがお）の子育て応援「乳児紙おむつ購入」を助成

子育て

愛顔の子育て応援事業　446万円

２人目からの子どもに対し、県内企業が生産した「おむつ購入券」を支給します（県内全市町で実施の予定）。

松前・宗意原統合保育所の統合新設

子育て

保育所建設事業　4億4,218万円

施設が老朽化しており、津波浸水被害の危険区域である松前・宗意原保育所を移転し、統合新設します（10月開園予定）。

老朽放置建物の倒壊防止 住宅の耐震化の促進

防災

住環境改善事業　680万円
木造住宅耐震化促進事業　3,028万円

建物倒壊による災害を防ぐため、倒壊の恐れがある空き家を除却する人や木造住宅耐震化を行う人に補助します。

▶町政懇談会などの町民の皆さんからの意見を受け、空き家の除却については町内全域を対象に、木造住宅耐震化については支払方法に受領委任払いを追加しました（P.14）。

防災マップ・防災パネル地図・防災行政無線電源装置用蓄電池更新

防災

防災一般管理事業　1,060万円

南海トラフ地震をはじめとする大規模災害に備えるため、防災マップ、災害対策本部で使用する防災パネル地図や防災行政無線電源装置用蓄電池の更新などを行います。

▶今回更新予定の防災マップは、「風水害編」です（写真は現在のもの）。重信川の新たな洪水浸水想定や、被害を防ぐため家庭でできることなどを掲載する予定です。

New 災害時備蓄品・防災備品の購入

防災

防災整備事業　1,630万円

南海トラフ地震をはじめとする大規模災害に備えるため、備蓄用飲料水・食料・毛布などの災害時備蓄品や、野外用煮炊釜・緊急用スペアキー保管ボックスの購入などを行います。

New 防犯対策の整備（岡田保育園・エンゼル幼稚園）

防犯

防犯対策整備事業　101万円

岡田保育園と認定こども園エンゼル幼稚園に、防犯カメラを設置するための費用を補助します。

浸水被害の軽減（筒井地区）

浸水対策

下水路等整備事業　740万円

筒井地区の浸水被害を軽減するため、同地区の雨水対策基本計画の策定に向けて排水路などの調査を行い、対策を検証します。

松前の５つのまちづくり 3

賑わいと活力のあるまちづくり

農水産業・観光

New

ホッケーのまちづくり（ホッケーの普及促進・国際交流）

スポーツ

ホッケー普及促進事業 **87万円**

国際交流事業 **128万円**

ホッケーを通じた特色あるまちづくりを進めるため、国内の強豪チームを招いたホッケーイベントを開催しホッケーの普及啓発と技術向上を図るほか、オーストラリアの学生とホッケー交流を行い子どもたちの国際的な視野を育んでいきます（国際交流についてはP.21）。

はだか麦の商品開発、ブランド化

産業

はだか麦プロジェクト事業 **727万円**

平成28年度から進めている「はだか麦プロジェクト」を継続し、おやつなどの商品開発の取り組みを支援するなど、はだか麦のブランド化を進めるとともに新たな雇用の創出や地場産品のPRを行います。

▶プロジェクトの内容は、町ホームページにあるバナーをクリックし、特設サイトにアクセスすることで確認できます。

はんぎり競漕の魅力発信

観光

はんぎり競漕PR事業 **308万円**

県内の高校生にはんぎり競漕への参加を呼び掛け、平成28年度から開始した「はんぎり甲子園」の拡大を図り、はんぎり競漕をPRしていくことで、町内外へ魅力を発信していきます。

農道、水路や揚水機場などの土地改良施設の整備

産業

土地改良事業 **816万円**

大溝、北川原、西高柳、筒井地区などの土地改良施設の整備により、農業経営の安定化を図ります。

New

ハモ用水槽などの補助

産業

水産業振興育成対策 **687万円**

ハモ用水槽などの設置に対して補助を行うなど、水産物の安全で安定した供給や水産業の振興のため支援を行います。

松前の５つのまちづくり 4

みんなで支え合うまちづくり

コミュニティ

コミュニティ施設の整備

コミュニティ

コミュニティ対策事業 **557万円**

各地区の集会所、公園などの整備にかかる費用を助成します。本年度は、宗意原、本村、出作、神崎、大溝、上高柳、西古泉地区のコミュニティ施設の整備を助成する予定です。

▶まちづくり女性会議や町政懇談会における町民の皆さんからの意見を受け、限度額はありますが、本年度より遊具を設置する場合は、各地区の負担がなく設置できるように制度を変更しています。

▲西古泉。一部遊具を改修予定

New

生ごみ減量リサイクルモデル地区への支援

協働

生ごみ減量リサイクルモデル実証事業 **26万円**

生ごみの減量と資源化を進めるため、モデル地区を定め、地域で生ごみを利活用する体制作りを行います。

▶モデル地区は、現在選定中です。生ごみを地区で収集し、たい肥化することで、環境に配慮したまちづくりを進めます。

松前の５つのまちづくり 5

快適で、文化的で、おしゃれなまちづくり

おしゃれ・協働

New

台地泉公園の整備

協働

台地泉公園整備事業 **2,500万円**

出作地区の台地泉公園の整備工事を行い、憩いの場とレクリエーションの場を確保します。

New

ごみカレンダーのスマートフォンアプリ導入

協働

ごみ分別アプリ事業 **21万円**

収集日の通知や分別方法などが確認できる「ごみ分別アプリ」を導入し、町民の皆さんの利便性の向上と分別誤りの減少を図ります。

浄化槽設置整備の補助

上下水

浄化槽設置整備事業 **3,399万円**

生活排水による水質汚濁を防ぎ、水質を保全するため、浄化槽を設置した人に補助します（P.20）。

おしゃれなまちづくりの推進

おしゃれ

おしゃれなまさき推進事業 **706万円**

町が行う各種事業に「おしゃれなイメージ」を付加します（平成28年度の実績はP.12）。